

# Istanbul Weekly vol.8-no.12

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2019年4月5日（金）

### — 今週のポイント —

- 政治**：イスタンブール市長選、大接戦：野党のイマームオール候補が優勢。  
チャヴシュオール外相、ラヴロフ露外相とアンタルヤで会談。
- 経済**：3月の消費者物価上昇率(CPI)、19.71%。
- 治安**：サカルヤ県でイラク国籍のISIL容疑者4名を拘束。  
アタテュルク国際空港で合成麻薬「キャプタゴン」約25万錠を押収。
- 軍事**：国防省がシャンルウルファ県に軍事オペレーションセンターを新設。
- 社会**：空港移転：運輸インフラ相が詳細を発表。

### 政治

#### 【2019年3月地方選挙】

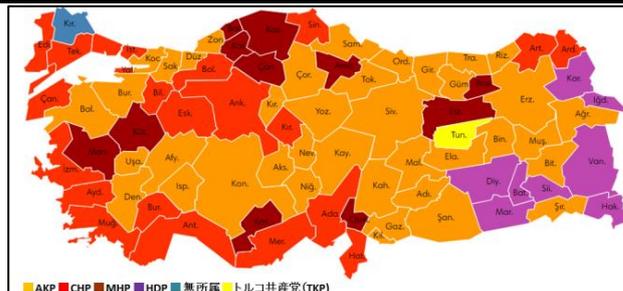
3月31日、トルコ全国の81市で統一地方選挙が実施され、12の党から8,270人の候補者が選挙戦を繰り広げた。現在も、異議申立てにより無効票の集計作業等が続いており、高等選挙委員会(YSK)による最終結果は未だ発表されていないが、4月5日午前時点での非公式結果は次のとおりとなっている。  
※各政党及び候補者の得票率は、4月5日8時現在当地メディアの報道を引用。

#### ●トルコ全国の地方選挙結果

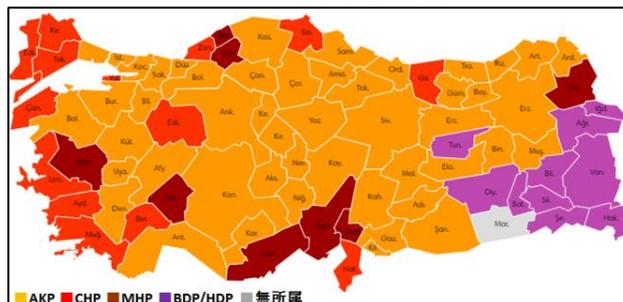
	2019年	2014年
有権者数	5,709万3,410人	4,808万4,914人
投票数	4,834万184票	4,285万9,247票
投票率	84.67%	89.10%

#### 政党別得票率の推移(全国)

	2019年		2014年
AKP	44.33%	AKP	45.40%
CHP	30.12%	CHP	27.79%
MHP	7.31%	MHP	15.21%
HDP	4.24%	HDP	1.89%
優良党	7.45%	—	—



(2019年3月地方選挙結果)



(2014年3月地方選挙結果)

**AKP**: 党としての得票率は減少したが、MHPとの政党間同盟「共和同盟」としては50%超え。前回2014年の地方選挙と比較して東部各市で健闘。

**CHP**: イスタンブール、アンカラ及びイズミルの三大都市を抑え、アナトリア内陸部や地中海地域を始め全国的にも得票率を上げた。

**MHP**: アダナ及びメルシンをCHPに奪われ、また、勝利した大都市は1市(マニサ市)にとどまったが、エーゲ海及び黒海地域で支持を獲得。

**優良党**: 結党後初の地方選挙となったが、勝利した大都市及び市はゼロに終わった。一方で、区長選挙では結果を伸ばし、党の得票率としてはAKP、CHPに次いで第3位。

HDP:いくつかの東部の市を AKP に奪われたが、2014 年 3 月の地方選挙から得票率を上げた。(4 月 1 日付け M 紙 3 面)

●エルドアン大統領、AKP 党本部で演説

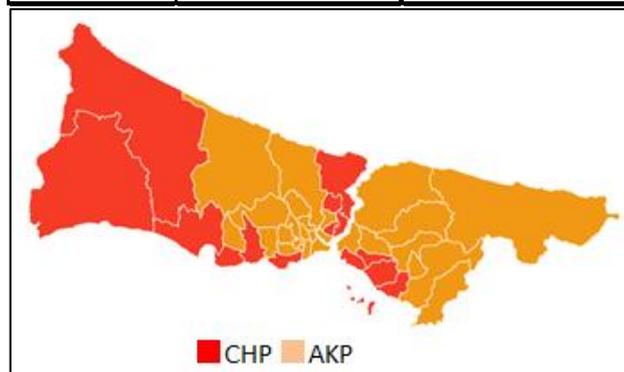
1 日午前 1 時ごろ、エルドアン大統領は、AKP 党本部(アンカラ)で演説を行い、「AKP は、MHP との政党間同盟『共和同盟』として 2018 年 6 月の総選挙と同様に 52%に近い支持率を獲得した。」と述べ、今後 4 年半はいかなる選挙も行わないとし、今後は特に国内の経済問題等の課題に全力で取り組んでいくと述べた。(4 月 1 日付け C 紙 4 面)



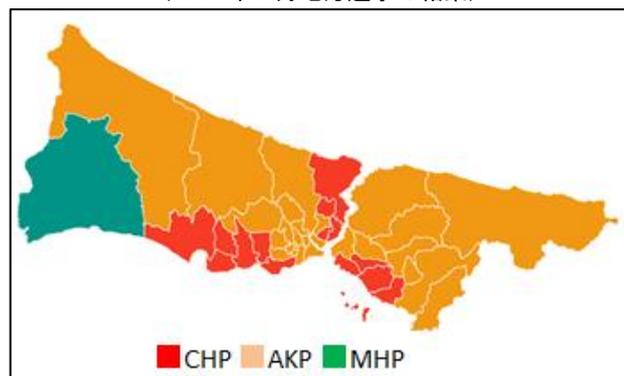
(写真は、4 月 1 日付け euronews から)

●イスタンブール市の地方選挙結果

	2019年	2014年
有権者数	1,057万939人	1,000万2,256人
投票数	886万6,614票	892万2,970票
投票率	83.88%	89.20%



(2014 年 3 月地方選挙の結果)



(2019 年 3 月地方選挙の結果)

イスタンブール市全 39 区のうち、AKP は 24 区、CHP は 14 区、MHP が 1 区で勝利。AKP は新たに CHP からチャタルジャ区を獲得。CHP は AKP からエセンユルト区及びキュチュックチェクメジェ区を獲得。MHP は CHP からシリヴリ区を獲得し、新たにイスタンブール市に MHP が党員を務める区が誕生。(4 月 1 日付け M 紙 11 面)

●イスタンブール市長選、大接戦:野党のイマームオール候補が優勢

政党別得票率の推移(イスタンブール)

2019年		2014年	
CHP・優良党 イマームオール候補	48.80%	AKP トプバシユ候補	47.95%
AKP・MHP ユルドゥルム候補	48.55%	CHP サルギユル候補	40.08%
至福党(SP) カラムラオール候補	1.21%	HDP オンデル候補	4.84%
民主左派党(DSP) アクサカル候補	0.36%	MHP アジャル候補	3.97%

(1)4 月 1 日、ギュヴェン高等選挙委員会(YSK)委員長は、イマームオール候補(CHP・優良党)が 415 万 9,650 票(48.7%)、ユルドゥルム候補(AKP・MHP)が 413 万 1,761 票(48.51%)を獲得し、2 万 7,889 票差でイマームオール候補が優勢であると発表した。(4 月 2 日付け M 紙 12 面)

(2)同日、AKP は、イスタンブール市内の全 39 区の区選挙委員会に対し、無効票を再集計するための異議申立てを行った。2 日、AKP の異議申立てを受け、市内 7 区で無効票の再集計作業が開始。CHP は、再集計作業に反対する異議申立てをイスタンブール市選挙委員会に行き、一時同作業は中止されたが、その後、高等選挙委員会(YSK)は再集計の中断の決定を取り消した。(4 月 4 日付け M 紙 12 面及び C 紙 8 面)

(3)4 月 5 日午前 8 時現在、イマームオール候補が 417 万 1,126 票(48.80%)、ユルドゥルム候補が 414 万 9,667 票(48.55%)の得票数で、イマームオール候補が優勢。今後、イスタンブール市選挙委員会及び高等選挙委員会(YSK)で審査が行われ、最終的な結果は 4 月 11 日から 13 日までの期間に確定される見込み。(4 月 5 日付け M 紙 12 面及び M 紙インターネット版)



(写真は、4 月 4 日付け HABERTURK インターネット版から)

●イマームオール候補、アンカラを訪問

4 月 2 日、イマームオール候補は、アンカラの CHP 党本部を訪問し、クルチダルオール CHP 党首とアンカラ市長に当選したヤヴァシユ候補と会談を実施した。会談では、主にイスタンブール市における無効票の再集計プロセスが協議された。会談後、イマームオール候補は、党本部の中庭に集まった支持者に対し、「今般の選挙は、愛と敬意をもった連帯の選挙である。ヤヴァシユ候補とこの私がトルコの地方行政の模範となることをお約束する。」と述べた。(4 月 3 日付け M 紙 3 面)



(写真は、4 月 2 日付け Sozcu 紙インターネット版から)

●**イズミル市:野党のソエル候補が記録的な得票率で勝利**  
イズミル市長選挙では、ソエル候補(CHP・優良党)が 58.02%、ゼイベキジ候補(AKP・MHP)が 38.47%の得票率で、ソエル候補が大差で勝利した。開票後、CHP イズミル支部で記者会見を行ったソエル候補は、「イズミルはあらゆる不正に『NO』と言った。明日から早速イズミルにおける貧困問題や失業問題との闘いを行っていく。」と述べた。(4月1日付けC紙8面)



(写真は、4月1日付けEgeHaberから)

●**ブルサ市:現職のアクタシュ候補が勝利するも CHP は異議申立て**

ブルサ市長選挙では、現職のアクタシュ候補(AKP・MHP)が 49.62%、ボズベイ候補(CHP・優良党)が 47.03%でアクタシュ候補が勝利。4月1日、アクタシュ候補は、「ブルサは決定を下した。更に素晴らしい仕事をしていきたい。」と述べた。一方で、ボズベイ候補は、選挙結果について、「我々は無効票を再度調査した結果、いくつかの投票所で問題があることを確認した。」と述べ、異議申立てを行ったことを明らかにした。(4月3日付けM紙10面)



(写真は、アクタシュ候補。4月1日付けHaber16から)

●**アンカラ市:ヤヴァシュ候補が当選、CHP は 25 年ぶりに首都を奪還**

アンカラ市長選挙では、ヤヴァシュ候補(CHP・優良党)が 50.93%、オズハセキ候補(AKP・MHP)が 47.12%の得票率を獲得し、ヤヴァシュ候補が勝利した。CHP は、ヤヴァシュ候補の勝利により、25年ぶりにアンカラで勝利した。ヤヴァシュ候補は、勝利演説で、「アンカラで平和が勝利した。敗北したのはオズハセキ候補と汚れた政治である。」と述べた。(4月1日付けSözcü紙インターネット版)



(写真は、4月1日付けSözcü紙インターネット版から)

## 【外交】

●**チャヴシュオール外相、ラヴロフ露外相とアンタルヤで会談**  
3月29日、チャヴシュオール外相はアンタルヤでラヴロフ露外相と会談した。会談後の会見で、チャヴシュオール外相は、イドリブについて、「PKK と YPG がイドリブから掃討されない限り、シリアの領土一体性は危機下にある。」と述べ、YPG は米

国から武器を提供されていると批判した。また、トルコによるロシアからの S-400 防空ミサイルシステム導入については、ロシアとの合意が有効であると指摘した。(3月30日付けC紙7面)

●**チャヴシュオール外相、NATO 外相会合で S-400 防空ミサイルシステムに言及**

4月3日、チャヴシュオール外相は、ワシントンで開催された NATO 外相会合に出席した。チャヴシュオール外相は、トルコのロシアからの S-400 防空ミサイルシステム調達について、「S-400 防空ミサイルシステム購入から手を引くつもりはない。米国は、以前我々にパトリオット・ミサイル売却の案を提示したが、それが本当に売却される保証はなく、そのためトルコはロシアから S-400 防空ミサイルシステムを購入する必要があった。」と述べた。(4月4日付けM紙17面)

## 経済

### 【マクロ経済】

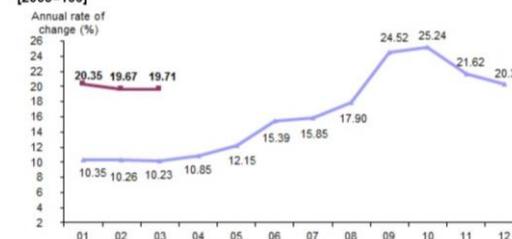
●**トルコ企業の外国資産の総額、1,182 億米ドル**

4月1日、トルコ中央銀行は、金融部門を除くトルコ企業の外国資産の総額は、昨年12月から3億8,100万米ドル減少し1,182億米ドル、一方で、対外債務の合計は、同43億米ドル減の3,127億米ドルであったと発表。資産面では、国内の銀行への預金及び海外への直接投資が、それぞれ2億9,800万米ドル、1億3,700万米ドル増加、輸出債権が8億3,700万米ドル減少、外国での資産は3億8,100万米ドル減少した。(4月3日付けHDN紙9面)

●**3月の消費者物価上昇率(CPI)、19.71%**

4月3日、トルコ統計庁(TUIK)は、3月の消費者物価指数(CPI)が対前月比1.03%増加し、対前年同月比では19.71%増であったと発表。項目別では、雑貨物品及びサービスが27.94%、家具及び家庭用機器が26.98%、レクリエーション及びカルチャーが20.08%と高い数値となった。(4月4日付けHDN紙インターネット版)

Consumer price index, March 2019  
[2003=100]



(グラフは、4月3日付けTUIKから)

●**アナトリア通信調査:2019年間のインフレ率予想 15.70%**

アナトリア通信がエコノミストに行った調査によれば、3月の消費者物価指数(CPI)上昇率は19.43%となる見込みである。また、同調査では、2019年の年間の平均インフレ率は15.70%、最低値の予測は14.50%、最高値の予測は17.60%であった。(3月31日付けHDN紙インターネット版)

●**1月の銀行セクター純利益、12.2 億米ドル**

3月29日、銀行監督規制庁(BDDK)は、今年1月から2月までのトルコ銀行セクターの純利益が12.2億米ドル(64.8億トルコリラ)であったと発表。また、銀行セクターの総資産は、対前年同月比19.4%増の7,430億米ドル(3兆9,300億トルコリラ)であった。同資産のうち、最大の内訳であった貸付金は、対前年同月比20.1%増の4,570億米ドル(2兆4,200億トルコリラ)であり、2月の貸付金の健全性を測定する現金貸付金総額に

対する不良債権の比率は、前年同月が 2.92%であったのに対して、4.11%であった。(3月30日付け HDN 紙インターネット版)

### 【エネルギー】

#### ●1月の液化天然ガス(LNG)輸入量過去最高

3月29日、エネルギー市場規制庁(EMRA)は、トルコの1月のLNG輸入量は、過去最高となる23.4億立方メートルであったと発表。1月の天然ガス輸入の割合でLNGが占めるシェアが初めて40%を超え、その大部分はアルジェリア、ナイジェリア、米国、カタール、エジプト、ノルウェー、トリニダード・トバゴの7か国から輸入された。また、天然ガスは、ロシア、イラン、アゼルバイジャンからパイプラインを通じて輸入された。(3月30日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、3月30日付け HDN 紙インターネット版から)

### 【交通・自動車】

#### ●ターキッシュエアラインズ、ロンドン・アンタルヤ間直行便を就航

3月31日、ターキッシュエアラインズは、ロンドン・ガトウィック空港とアンタルヤ間の直行便の運航を開始。同便は、観光シーズンとなる3月31日から10月26日までの期間に毎日運行される。ターキッシュエアラインズは、1933年に設立され、120か国、300都市以上の目的地に就航し、昨年には72%の座席占有率、年間7,500万人の旅客数を記録した。(4月2日付け HDN 紙インターネット版)



(写真は、4月2日付け HDN 紙インターネット版から)

### 【自動車】

#### ●3月の自動車販売台数約36%減

4月3日、自動車流通協会(ODD)は、3月のトルコでの自動車販売台数が対前年同月比35.5%減の4万9,221台であったと発表。2019年第1四半期の販売台数は、対前年同月比44.2%減の8万8,469台、乗用車は同43.7%減の6万8,812台、軽商用車は同45.6%減の1万9,657台であった。政府は、3月に需要拡大のため自動車購入に係る特別消費税の減税策を6月末まで延期する旨発表している。(4月4日付け HDN 紙9面)



(写真は、4月3日付け HDN 紙インターネット版から)

## 治安

### 【ISIL 関係】

#### ●サカルヤ県でイラク国籍のISIL容疑者4名を拘束

3月28日、警察は、サカルヤ県アダバザル区において、テロ対策オペレーションを実施し、イラク国籍のISIL容疑者4名を拘束した。(3月29日付け S 紙インターネット版)

### 【PKK 関係】

#### ●警察がキリス県で YPG に輸送予定の爆発物・銃器等を押収

3月31日、警察は、キリス県において、トラック3台の捜索を行い、高性能爆発473キロ、ダイナマイト156キロ、重火器14丁、ライフル10丁、RPG発射台等を押収した。押収された爆発物等は、シリアのYPGに輸送される予定だったと見られている。(4月1日付け S 紙インターネット版)

### 【その他】

#### ●デニズリ県で薬物密売人25名を拘束

3月28日、警察は、デニズリ県において、薬物対策オペレーションを実施し、密売人25人を逮捕するとともに、エクスタシー1,982錠、大麻1,500キロ、メタンフェタミン150グラム等を押収した。(3月29日付け S 紙インターネット版)



(写真は、3月29日付け S 紙インターネット版)

#### ●地方選挙に伴い、トルコ各地で死亡6名、負傷115名

3月31日に実施された地方選挙投票所において、トルコ各地で支持者間のトラブル等が発生し、6人(マラテヤ県2人、ガジアンテップ県3人、ヨズガット県1人)が死亡、115人が負傷した。イスタンブールでは、カドキョイ区で地区長(ムフタル)の候補者の親族2人が反支持者とのケンカにより負傷した。(3月31日付け NTV インターネット版及び Sözcü 紙インターネット版)

#### ●放射性物質の売却を企図した密輸組織の容疑者2名を勾留

トルコの裁判所は、ニーデ県において、放射性物質「カリホルニウム」14グラムを500万米ドルで売却しようとした密輸組織の容疑者2名を勾留した。放射性物質は、原子炉等で使用されるもので、危険性が高く、検査のためにトルコの原子力機関に送られた。(3月29日付け S 紙インターネット版)

#### ●エディルネ県でギリシャに入学しようとした不法移民209人を拘束

4月1日、警察は、エディルネ県において、ギリシャに入学しようとしたモロッコ、チュニジア、アルジェリア、パレスチナ、アフガニスタン、パキスタン、バングラデシュの各国籍の不法移民209人を拘束した。(4月2日付け S 紙インターネット版)

#### ●アタテュルク国際空港で合成麻薬「キャプタゴン」約25万錠を押収

4月11日、警察は、アタテュルク国際空港において、25万4,784錠の合成麻薬「キャプタゴン」を所持していたサウジアラビア国籍の容疑者を拘束した。容疑者は、スーツケースに入れた菓子の箱の中にキャプタゴンを隠匿し、サウジアラビア行きの航空機の搭乗しようとしていた。(4月4日付け S 紙インターネット版)

### ●イスタンブール県警が「サイバー・アカデミー・プロジェクト」を開始

4月1日、イスタンブール県警は、サイバー犯罪に対処する警察官の専門スキル向上を目的とした「サイバー・アカデミー・プロジェクト」を開始した。イスタンブール市スルタンベイリ区に3階建てのトレーニングセンターを建設し、情報学や法律分野のサイバー犯罪専門家が訓練を担当する。(4月3日付けS紙インターネット版)



(写真は、4月3日付けS紙インターネット版)

### ●イスタンブール県警察本部長がトルコ警察創立174年を記念したシンポジウムで犯罪傾向等について講演

4月3日、イスタンブールにおいて、トルコ警察創立174周年を記念したシンポジウムが開かれた。チャルシュカン・イスタンブール県警察本部長は講演の中で、2018年、イスタンブールにおいて、殺人387件、窃盗2万9,104件が発生し、外国人による犯罪は、公文書偽造が最多であったと述べた。犯罪の発生件数は、月別で見れば、10月が最も多く、次いで7月、1月、3月となっている。曜日別では、月曜日、土曜日、金曜日、水曜日の順に犯罪の発生が多く、時間帯では、午後3時から午後4時までが最も多い。犯罪の発生が最も少ないのは、日曜日の午前7時から午前8時までとなっている。(4月4日付けsputnikインターネット版)



(写真は、4月4日付けsputniknews・インターネット版から)

## 軍事

### ●国防省がシャンルウルフ県に新たな軍事オペレーションセンターを新設

3月30日、国防省と参謀本部は、シャンルウルフ県にユーフラテス東部のテロ組織に対する軍事作戦を管理するためのオペレーションセンターを開設した。(3月30日付けS紙インターネット版)



(写真は、3月30日付けHDN紙インターネット版)

## 社会

### ●レジ袋に新たな規制

今年1月から有料化されたレジ袋は、店舗の種類や袋の大きさにより50クルシから1リラほどで売られていたが、5月1日からは、レジ袋は全て一律税込み25クルシで販売されることになる。クルム環境都市相は、「チェーン・マーケットのレジ袋の消費料は以前と比較して約80%減少した。」と述べている。(3月29日付けHABERLER.COM)

### ●スターボックスからトルコ・コーヒーのサービス始まる

スターボックス社がクウェート、レバノン、ヨルダン、アゼルバイジャンの4か国の70の店舗でトルコ・コーヒーのサービスを始めた。同サービスではトルコの家電メーカーであるアルズムのトルコ・コーヒーメーカーが使用され、コーヒーはキュタフヤ磁器のコーヒーカップで提供される。(4月2日付けH紙8面)

### ●空港移転:運輸インフラ相が詳細を発表

4月3日、トルハン運輸インフラ相は、アタテュルク空港からイスタンブール新空港への移転作業についての記者会見で、同作業は4月5日午前3時から開始され、45時間後の6日23時59分に完了する予定であり、イスタンブール市内の一部の道路が封鎖されるため、道路の閉鎖状況に注意が必要である旨述べた。同相はまた、6日からの15日間、アタテュルク国際空港とイスタンブール新空港の間を15分に1本の頻度で、イスタンブール市営地下鉄・バス協会(IETT)のバスが運行することも発表した。(4月3日付け運輸インフラ省ホームページ)

### ●ローマ皇帝トラヤヌス像、修復される

デニズリ県にあるラオディキヤ古代遺跡で、ばらばらの状態で見つかったローマ皇帝トラヤヌスの像が修復された。紀元113年に作製された高さ3メートルの同像は、356個の破片となって見つかり4人の専門家によって1年をかけて修復された。発掘したシムシェッキ・パムツカレ大学教授は、2015年にトラヤヌスの噴水を発見しており、「噴水は紀元494年の地震によって崩れたが、この像は噴水の下敷きになっていたと思われる。」と述べた。(4月3日付けH紙4面)



(写真は、4月3日付けH紙インターネット版から)

### ●4月4日は「世界野良犬・野良猫の日」

「世界野良犬・野良猫の日」の4日、タンルヴェルディ・アンカラ獣医協会代表は、「トルコ国内には路上で生活する動物が約1,000万匹いるとされる。個人では動物たちへの支援に限界がある。税金の一部を路上で生活する動物たちの支援に充てられないか。」と提案した。農業・森林省、環境都市省などからの支援は残念ながら十分とは言えず、市民の協力にも限界があるのが実状だ。(4月4日付けH紙6面)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNG	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TİKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBİTAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSİAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSİAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Haberturk
D	Dünya	İA	İhlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop\_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。  
[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2019.1.1～2019.4.4 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくり/バー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2018年	0件	9件	0件	2件	0件	15件	0件	6件
2019年	0件	3件	0件	1件	0件	2件	0件	2件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- [イスタンブール新空港への移転\(4月5日、6日\)](#) (4/4)
- [在外選挙人名簿登録について](#) (4/3)